

| ドイツ語学科 | | 准教授 | 伊豆田 俊輔 | 大学院の授業担当 無 |
|------------------------------------|------------------------------------|---|---|---------------|
| 教育活動 | | | | |
| 教育実践上の主な業績 | | 年月日 | 概要 | |
| 1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) | | | | |
| 1 | アクティブ・ラーニングの導入 | 2018年度 | 2018年度に開講した「ドイツ語圏の歴史a」(春学期)「ドイツ語圏の歴史b」(秋学期)では、「知識構成型ジグソー法」を用いて、学生が自ら、深い思考を行うように心がけた。 | |
| 2 | 学生の声の反映 | 2016年度～至現在 | 「ドイツ語圏とEU」の講義では、学生が講義一回ごとに必ず小さな課題を設け、コメントを書くことになっている。このコメントを、すべてパワーポイントに書き起こし、次週の講義を、そのコメントへや質問、要望への回答を行うことで、問題意識を持って講義を聴ける環境を支援している。 | |
| 3 | | | | |
| 2 作成した教科書、教材、参考書 | | | | |
| 1 | (参考書)ウルリヒ・メーラート『東ドイツ史1945-1990』の翻訳 | 2019年11月 | ゼミでも使用できる学術的な参考書として、東ドイツの通史を翻訳した。日本で手軽に読める、単著で東ドイツの通史を著した翻訳書は、1991年以降ほとんどない。そこで、専門的にドイツ史を勉強したい学生を念頭に置き、ドイツで読まれている標準的な通史を翻訳し刊行した。 | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 | | | | |
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 その他教育活動上特記すべき事項 | | | | |
| 1 | ドイツ語教員養成・研修講座への参加 | 2015年～2017年 | 日本独文学会主催、日本独文学会ドイツ語教育部会、ゲーテ・インスティテュート／東京ドイツ文化センター共催のドイツ語教員養成・研修講座(2015-2017年)を受講し、参加した。 | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等) | | | | |
| 年月日 | | 活動内容 | | |
| 2018年10月～2019年11月 | | 現代史研究会・運営委員長 | | |
| 2017年10月～2018年10月 | | 現代史研究会・運営副委員長 | | |
| 2017年6月～至現在 | | 日本国際政治学会 会員 | | |
| 2008年7月～至現在 | | 現代史研究会 会員 ※2008年7月 - 2010年7月 運営委員(会計、監査を担当) | | |
| 2014年～至現在 | | ドイツ現代史研究会 会員 | | |
| 2014年～至現在 | | 日本ドイツ学会 正会員 | | |
| 2015年～至現在 | | 日本独文学会 ドイツ語教育部会 準会員 | | |
| 2016年～至現在 | | 九州歴史科学研究会 会員 | | |

| | | | |
|---|-----|--------|---------------|
| ドイツ語学科 | 准教授 | 伊豆田 俊輔 | 大学院の授業担当 無 |
| その他 | | | |
| 東ドイツにおける書籍検閲: 知識人の検閲から読み解く「冷戦メンタリティー」 日本学振興会: 特別研究員 (PD) 研究期間: 2014年4月 - 2016年3月 代表者: 伊豆田俊輔 | | | |
| 東ドイツの「文化同盟」: 自発的結社と大衆組織の結合 日本学術振興会: 特別研究員 (DC2) 研究期間: 2011年4月 - 2013年3月 代表者: 伊豆田俊輔 | | | |